日本ACP研究会第4回年次大会を春日井市で開催します
～地域で支えるあなたの思い　始めてみましょう人生会議～

「人は皆、いつか亡くなる」ということを考え、もしものときのために、自分が望む医療やケアについて前もって考え、家族や大切な人、医療従事者、介護・福祉従事者と繰り返し話し合い、分かち合う取り組みが「人生会議（ＡＣＰ：アドバンス・ケア・プランニング）」です。この研究会は、臨床現場においてＡＣＰに関する経験や知見を発表し、ＡＣＰの実践のあり方について参加者が議論を行い、その成果を全国に発信し、ＡＣＰの普及啓発を目指して開催します。

1　実施内容等

⑴　市民公開講座　「なんとめでたいご臨終」　定員：400人

日時：令和元年(2019 年) 9 月 14 日（土）午後 1 時～午後 3 時

場所：東部市民センター

小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック理事長兼院長の小笠原文雄先生をお迎えし、人生の最後をどのように過ごしたいのかを患者さんやその家族、医療従事者が語り合う「人生会議」を繰り返し実施することにより、遺された家族に笑顔で見送られる「人生のめでたい最期」の迎え方を、地域の医療・福祉関係者が協力して提供している岐阜県の在宅医療の実践を交えお話します。

⑵　第４回年次大会　「ＡＣＰの実践」　定員：600人

日時：令和元年(2019 年) 9 月 15 日（日）午前 9 時～午後 5 時 30 分

場所：ホテルプラザ勝川

厚生労働省が策定した「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の作成や人生の最終段階における医療の普及啓発のあり方を検討された大学教授、厚生労働省職員などの先生方による、特別講演、シンポジウム、教育セミナーなどを開催し、今後の臨床現場におけるＡＣＰの実践に生かすとともに、医療従事者のみならず介護・福祉従事者などがかかわり実践される病院、施設、地域を作っていく機会につなげます。

2　実施団体名等

日本ＡＣＰ研究会	代表世話人	三浦　久幸（国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部部長）
第４回年次大会	大会長	會津　恵司（春日井市民病院がん相談支援センター部長）
	事務局長	丹羽　教修（春日井市民病院事務局長）

3　過去の実績

⑴	第１回年次大会　平成28年(2016年) ６月11日（土）	ウィンクあいち	94人
⑵	第２回年次大会　平成29年(2017年) ９月２日（土）	愛知県芸術文化センター	100人
⑶	第３回年次大会　平成30年(2018年) ９月１日（土）	いわて県民情報交流センター	380人

担当課　市民病院事務局管理課